

◆国語の力を付けたいならば…

一、漢字提出

- 1 分量は**毎週 〇字**。定期テスト一週間前とテスト期間は休み。
- 2 書く内容は「〇〇」(副教材や小テストの解答など)から選択して書く。
※詳しくは別紙の説明を見て確認すること。
- 3 定期的に小テストを行い、再テストも実施する。

◎第一回提出日：四月 〇 日 (△) 朝

二 学習の約束

- 1 休み時間に**学習道具の準備**をする。日直は黒板を消す。
☆ 持ってくる物……①教科書

◎宿 漢字帳

- ②ノート
- ③
- ④
- ⑤
- ⑥

- 2 **チャイム着席**。三分前行動。
- 3 始まりは、大きな声で**元気なあいさつ**。
- 4 授業中は、背筋を伸ばして**正しい姿勢**。
- 5 **傾聴**。(相手の言いたいこと、伝えたいことを受けとめ、丁寧に聴くこと)
- 6 名前を呼ばれたら、**まず「はい」と返事**をする。
- 7 発表や音読のときは、起立する。
- 8 ノートをしていねいに書く。定規や蛍光ペンも必要があれば使う。
- 9 プリントの整理整頓をする。必ず、ファイルに**とじておく**。
- 10 終わりのあいさつがすんでから、**道具を片付ける**。

学習規律を共有するために、学習の約束を提示します。項目や内容については、担当の先生の考えや各学校の実態に応じて適宜作成します。

定期的に提出すべき宿題がある時は、学年の始めにルールを確認しておきます。



◆国語の成績をあげたいならば…

- ①やる気・態度 (提出物、宿題、忘れ物、発表など)
- ②話す・聞く力 (聞き取りテスト、スピーチ、話し合い活動)
- ③文章を書く力 (作文、読書感想文、その他の作品)
- ④文章を読む力 (要約、音読、朗読、読書記録、文章問題)
- ⑤言葉・漢字・書写の力 (古典、漢字テスト、毛筆、硬筆、言葉の意味)

実際の授業でやったことが、どのような力を見るものなのか、生徒にも伝えておくために、評価の仕方について、具体的に提示します。



祝・入学!

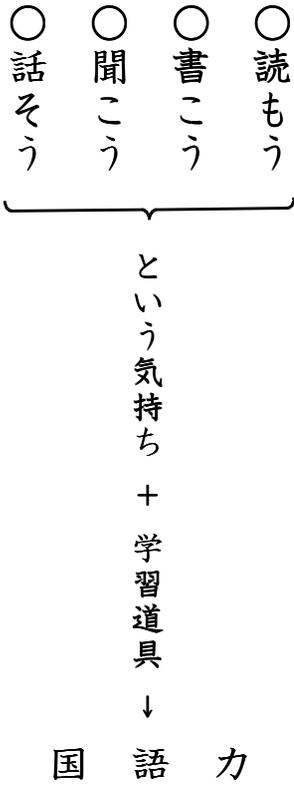
国語教室へようこそ

一年生の皆さん、入学おめでとうございます。

いよいよ中学校生活が始まりますね。勉強も部活動も初めての事ばかりで緊張の毎日なのではないでしょうか。いい意味での緊張感を持って、早く慣れましょう。

さて、皆さんは国語の学習は好きですか。ちよつと苦手だという人も多いのではないのでしょうか。また、中学校の勉強は難しくついていけないのではないかと心配している人もいるかもしれません。

たしかに小学校での学習とは少し違うかもしれませんが、心配はいりません。国語の力(国語力)は、



積極的に頑張ろうという気持ちと必要な道具があれば自然と身に付いてくるのです。

さあ、いっしょに頑張らしましょう!
そして、みんなで日本語の達人になろう!

ここに、教師の自己紹介や意気込みを書きます。



学年に応じた文章を書きます。

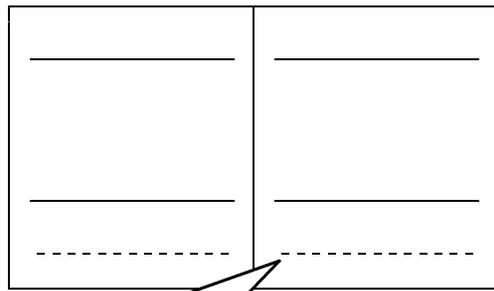
《国語の授業に必要な物》

◆毎時間必要な物

- 一、教科書
- ・ 当たり前前のことですが、教科書を中心に学習を進めていきますので、必ず必要です。きちんと記名をして持ってきてください。書き込みをしたりもしますし、教科書の貸し借りはしないように。
- ・ 次に学習する教材には必ず目を通しておきましょう。

二、ノート

- ・ ノートをきちんとまとめることが、学力の伸びにつながっていきます。まとめ方の基本を身に付けるために、次の約束でまとめてみてください。



どのようなノートをどう使うかというように約束を、記入例を示してここで説明します。

三、ファイル

- ・ 授業で使ったプリントやテストの問題用紙などをきちんと整理してファイルしておくことも復習に役立ちます。授業で使ったプリント類はその場で丁寧にファイルングしておきましょう。学期に一度は点検をします。

四、プリント

- ・ 新しい教材に入る前の予習や、学習が終わった後の復習に活用します。毎時間使うわけではありませんが、定期テストは主にこのプリントから出題しますので、きちんとファイルにとじておいて下さい。必ず提出してもらいます。

◆その他に準備が必要な物

- 六、文法のワーク
- ・ 文法の学習をする時に使います。必要ときは連絡しますので、記名をして準備しておいて下さい。
- ・ 授業で全てには使いませんが、自分で予習復習などに活用しましょう。

七、漢字帳

- ・ 授業のある日に一日一〇〇字以上提出。(週に四〇〇字以上提出)
- ・ 書く漢字は中学校で学習する漢字。
- ・ 一〇字帳か二〇字帳を準備する。
- ・ 毎週一回点検をします。
- ※詳しい書き方は別紙の通り。

八、書写の教科書(万年筆、習字道具)

- ・ 書写の時間に使います。きちんと記名をして、特に習字道具などは使えるように準備しておいて下さい。

九、辞書

- ・ 必要なときは連絡をします。
- ・ わざわざ買う必要はないので家にあるものを持ってきてください。

十、資料集

- ・ 調べ学習をするときや暗記課題に活用します。必要なときは連絡しますので記名をして準備しておいて下さい。